

中区に関する本市の主な計画

都心部まちづくりビジョン



名古屋の都心は、2027年にリニア中央新幹線(品川・名古屋間)の開業を迎える予定であり、名古屋大都市圏の中核としての重要性がこれまで以上に増すこととなります。新たな時代を迎えるにあたり、これからも魅力と活力にあふれた名古屋の都心であるために、そして名古屋大都市圏を超えてスーパー・メガリージョンのセンターとして日本の成長エンジンとなるためには、官民協働によるまちづくりへの取組みを速やかに進めていくことが必要となります。本ビジョンは、行政と民間で共有できる都心部の将来像として、また、都心部を対象として策定された各種のまちづくり計画・構想を総括し全体の方向性を提示したものです。

【都心ゾーン】

【都心部】

名古屋駅地区

～未来を体感し創造する交流のターミナル～



名城地区

～歴史と文化に彩られた
名古屋のまちづくりの礎～



伏見地区

～職・住・遊のプラットフォーム～



栄地区

～訪れる人々が心を解き放つ都心のオアシス～



大須地区

～下町情緒とポップが交錯する庶民文化の象徴～



金山地区

～交通拠点から
交流拠点へ～



エリアマネジメントの支援、防災・環境への配慮・開発と保全のバランス、イノベーション拠点の形成

※中区に関連する部分を抜粋して紹介しています。詳細な内容は計画本編をご覧ください。

<名城地区>

歴史と文化に彩られた
名古屋のまちづくりの礎



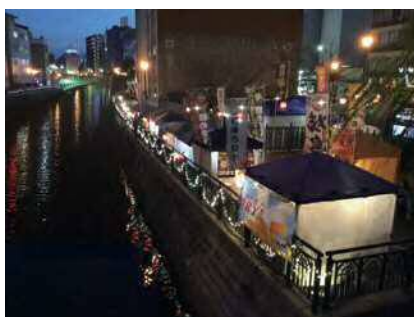
他の拠点との連携を強化することにより、
観光拠点の賑わいを都心全体に広げること、
都市の回遊性を向上させます

【実現に向けて】

- ・ 休日における官庁街のオープンスペースの利活用などにより、官庁街による人の流れの分断解消を図ります。

<伏見地区>

職・住・遊のプラットフォーム



芸術・文化施設、公園の緑や水辺空間、歴史的建造物などによって醸し出される芸術的・文化的な
雰囲気を活かしたまちづくりを進めます

【実現に向けて】

- ・ 歴史的建造物の保存・活用や、公園の緑・水辺空間を活かしたまちづくりにより、落ち着いた街並みの形成を図ります。
- ・ 民間再開発等の機会を捉え、地区の特性を生かしたまちづくりや魅力資源の利活用を進めることにより、個性あるまちの表情を創出します。

<大須地区>

下町情緒とポップが交錯する
庶民文化の象徴



大須観音や万松寺などの歴史的な資源と古着屋などの個性的な店舗の集積した商店街の情緒を大切にすることで、都心の魅力に多様性と彩を添えます。

【実現に向けて】

- ・ 老朽化・空家化した店舗のリノベーションなどにより、街の雰囲気を保全しつつクリエイティブな空間づくりを促進し、創業に意欲のある人材を集め、まちの活気の維持を図ります。

<栄地区>

訪れる人々が心を解き放つ都
心のオアシス

→P16 栄地区グランドビジョン
～さかえ魅力向上方針～

<金山地区>

交通拠点から交流拠点へ

→P17 金山駅周辺まちづくり構想

中区に関する本市の主な計画

■ 栄地区グランドビジョン～さかえ魅力向上方針～

名古屋市の都心部は、名古屋駅を中心とした名古屋駅地区と、栄駅を中心とした栄地区とが大きな2つの中心核を形成しています。名古屋駅地区と栄地区が連携あるいは役割を分担し、それぞれ個性を活かした魅力向上を図ることが必要となっています。

このような状況を踏まえ、リニア中央新幹線の開業までを対象に、「名古屋市都心部将来構想」を踏まえた栄地区のまちづくりを実現するための基本方針をとりまとめたものです。



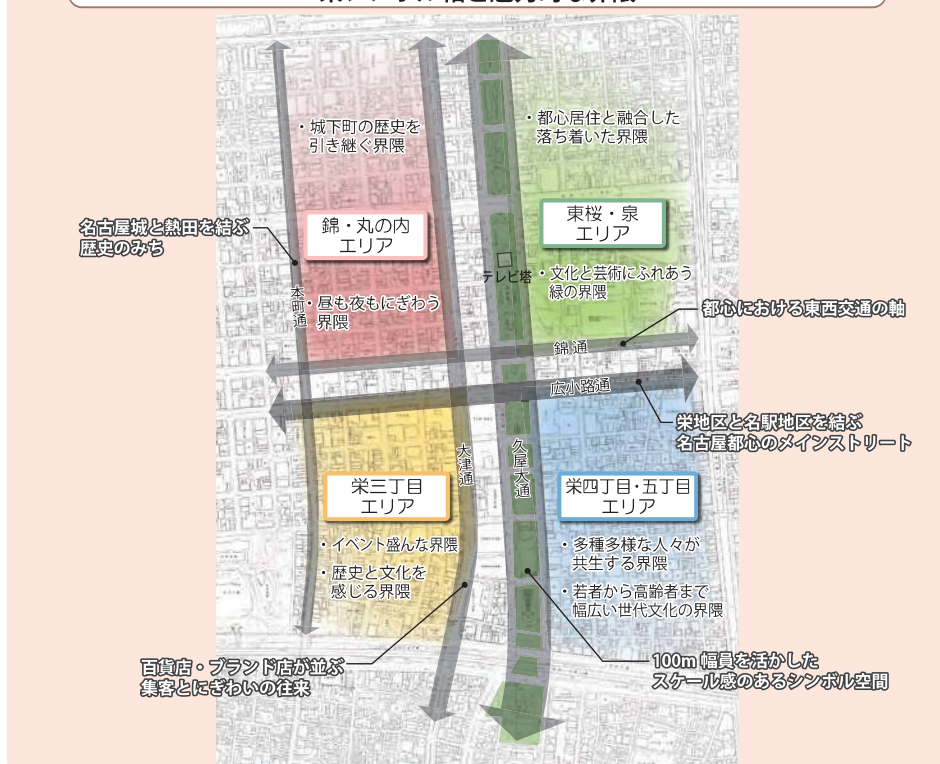
■ 2027年に目指す栄地区の「まちづくりの目標」

栄まると感動空間

基本コンセプト：『最高の時間と居心地を提供』

- ◇ 多様な楽しみを満載
 - ➡ 買い物、食事、催事、芸術、遊び、学び、デザイン
- ◇ 特別な場所を演出
 - ➡ 美しいまちなみ、豊かな緑、歴史的情景、洗練された建物、くつろぎの場
- ◇ 魅力的な情報を発信
 - ➡ 息づく伝統、最新の流行、イベントの開催、多様なサービス
- ◇ 全ての来訪者を歓迎
 - ➡ おもてなしの心、人が中心の施設、満足感の提供、リピーターの獲得

栄シンボル軸と魅力的な界隈



このような栄地区のまちづくりの目標を実現するため、次の3つの方針に沿ってまちづくりをすすめます。

方針1	公共空間の再生	にぎわいと魅力にあふれた世界に誇れるシンボル空間の形成
方針2	民間再開発の促進	機能更新が進み活気あふれる都市空間の形成
方針3	界限性の充実	個性を持った多様で魅力的な界隈の創出

(住宅都市局リニア関連都心開発部都心まちづくり課)

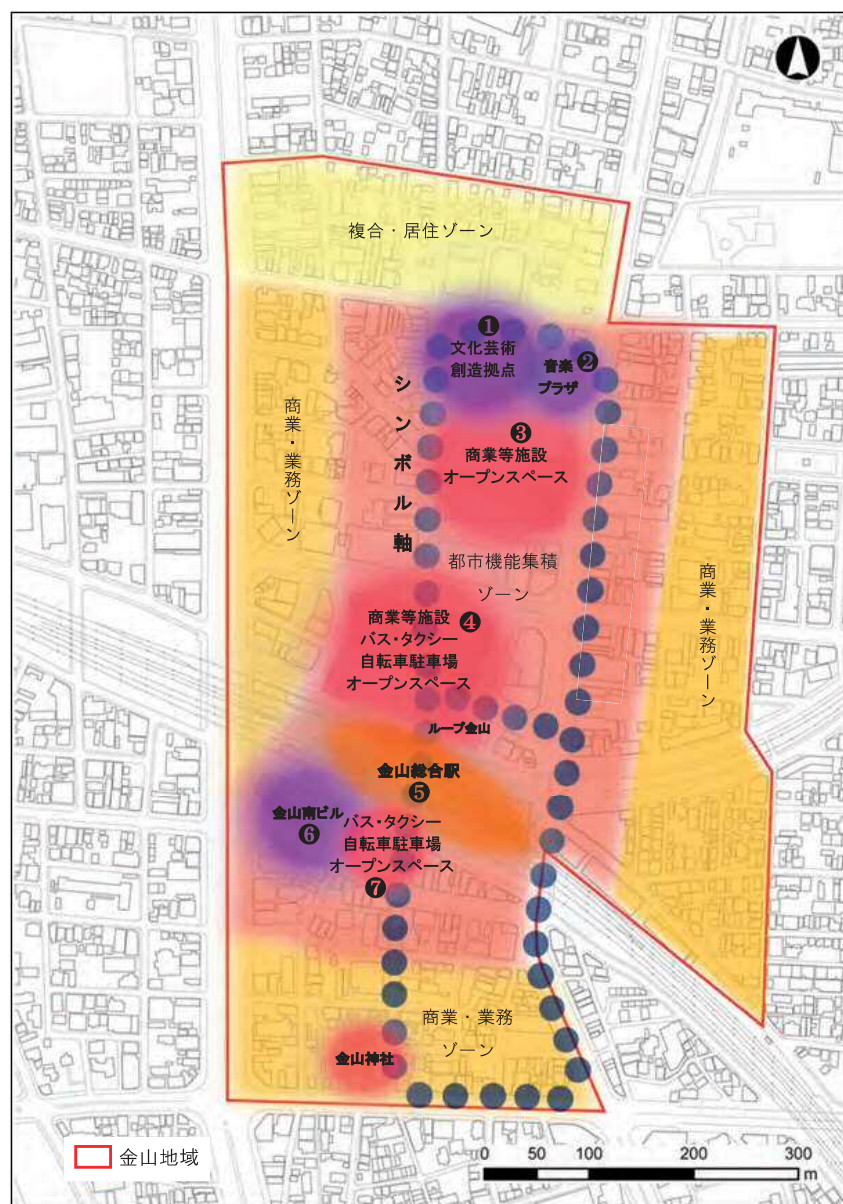
中区に関する本市の主な計画

■ 金山駅周辺まちづくり構想

金山は名古屋城と熱田神宮を結ぶ歴史的な都市軸上に位置するとともに、今後は、海外との玄関口であるセントレア（中部国際空港）と、2027年に開業を迎えるリニア中央新幹線の東京との玄関口となる名古屋駅とを結ぶこれからの人の動線軸上にも位置しており、この2つの軸のクロスポイントでは都市機能の集積など新たな役割を果たすことが大いに期待されています。

これまでの経緯や現状を踏まえるとともに、今後の金山の新たな役割を見据え、新たなまちづくりの構想を策定したものです。

今後の開発が見込まれる市有地を中心に、これらの開発等の波及効果が及ぶと考えられる周辺を含めた範囲（約41ha）を、この構想の対象範囲としています。



将来イメージ

今後事業計画等を調整していく過程で、変更となる場合があります。

(住宅都市局都市整備部まちづくり企画課)

中区に関する本市の主な計画

名古屋市観光戦略

近年、我が国の訪日外国人観光客が急激に増加している中、観光・MICE分野を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、本市における交流人口の拡大や都市の活性化を推進していくための観光及びMICE施策の方向性を示したものです。



名古屋城の魅力向上

- ◇特別史跡名古屋城跡の整備
- ◇天守閣の木造復元
- ◇金シャチ横丁の第二期整備の推進
- ◇天守閣閉館中の魅力向上事業



名古屋城天守閣

大規模イベントの開催・支援

- ◆名古屋まつりの開催
- ◆世界コスプレサミットの開催
- ◆にっぽんど真ん中祭りの開催



名古屋まつり



◎にっぽんど真ん中祭り

名古屋の文化が集積する観光エリアの魅力向上・発信

- ◇名古屋テレビ塔やオアシス21等の栄地区・大須エリアの魅力向上・発信
- ◇金山地区・東別院周辺の魅力向上・発信
- ◇名古屋科学館などの伏見地区の魅力向上・発信



オアシス21・名古屋テレビ塔

新たな名古屋ブランドの磨き上げ

- ◆コスプレホストタウンの推進



世界コスプレサミット

(観光文化交流局観光交流部観光推進課、MICE推進室)